

【事例15】

食料品製造業の工場内排水処理場等の通路を改善し、転倒・転落等の危険の低減に配慮

作業内容の概要

排水処理場での日常点検、メンテナンス作業時に各種処理槽近辺を巡回し、必要箇所の修理や薬剤の補給等を行う作業

改善前の作業の状況・問題点

- (1) 排水処理槽での日常点検、メンテナンス作業時に、点検作業通路の途中から手すりがないため、平衡機能が低下していると誤って処理槽に転落するおそれがあった。
- (2) 排水処理槽建屋の屋上に手すりがない上にマンホールの蓋が開放状態になっており、足を踏み外し転落するおそれがあった。
- (3) 通路脇の水槽は、薬剤の補給状況を確認するため開口部に蓋が設置されておらず、転落するおそれがあった。

改善後の作業の状況

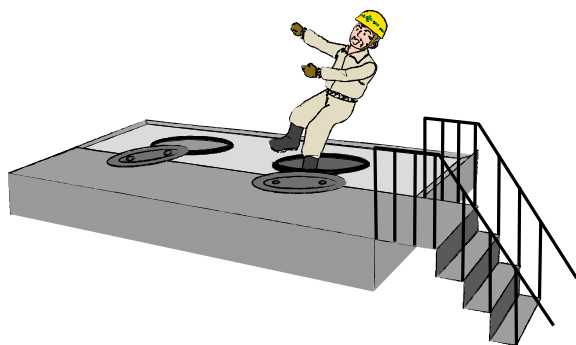
- (1) 排水処理槽点検作業通路の手すりのない部分については、手すりを取り付けた。
- (2) 排水処理槽建屋の屋上に手すりを設置し足を踏み外すことによる転落事故を防止した。さらにマンホールの蓋は作業終了後確実に閉めるように周知徹底を図り、「作業後は必ず閉める」という表示を掲示した。
- (3) 通路脇の水槽の開口部にはエキスパンドメタルの金網を取り付け、転落を防止した。

改善のポイント・工夫点

排水処理槽点検作業通路の高所部分及び昇降部分には、全て手すりを取り付けた。

また、通路脇の水槽の開口部には金網を取り付け、薬剤補給状況確認時の転落を防止した。

改 善 前

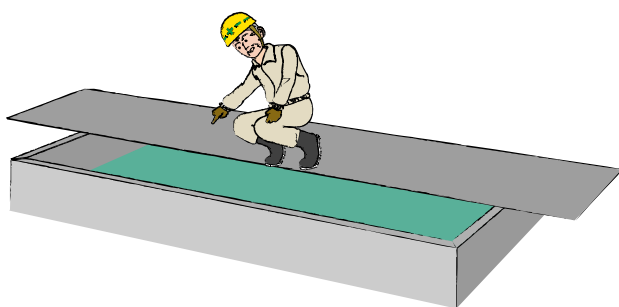


排水処理槽で点検作業通路の途中から手すりが無い上にマンホールの蓋が開放状態になっており、誤って処理槽に転落するおそれがあった。

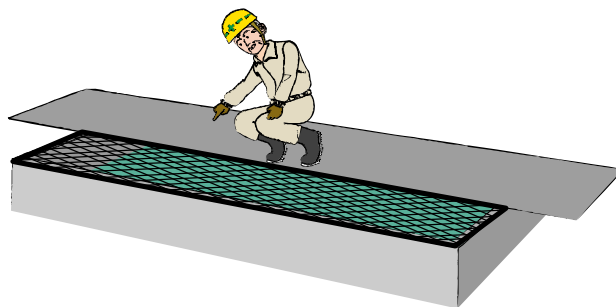
改 善 後



排水処理槽点検作業通路に手すりを取り付けさらにマンホールの蓋は作業終了後確実に閉めるように作業後は必ず閉める」という表示を掲示した。



通路脇の水槽は、薬剤の補給状況を確認するため開口部に蓋が設置されておらず、転落するおそれがあった。



通路脇の水槽の開口部にはエキスパンドメタルの金網を取り付け、転落を防止した。

【事例16】

食料品製造業において食材運搬に使用する容器の取扱い作業の改善を行い、運搬時の作業負担の軽減に配慮

作業内容の概要

おにぎり、寿司等の弁当を製造し、番重（料理を収納する積み重ね可能な長方形の箱）を使用して材料や商品を運搬する作業

改善前の作業の状況・問題点

- (1) 作業通路に番重が無造作に置かれており、躓いて転倒するおそれがあった。
- (2) ご飯を入れた番重（ご飯を入れると重量15kg程度）の移動の上げ下ろし動作及びその時の不自然な作業姿勢により腰への負担が大きかった。また、番重の持ち手部分がすべり、番重を落下させるおそれがあった。
- (3) 作業場内に掲示した安全や衛生に関する「注意書き」等の文字が小さく、高齢労働者には判読しにくいものとなっていた。

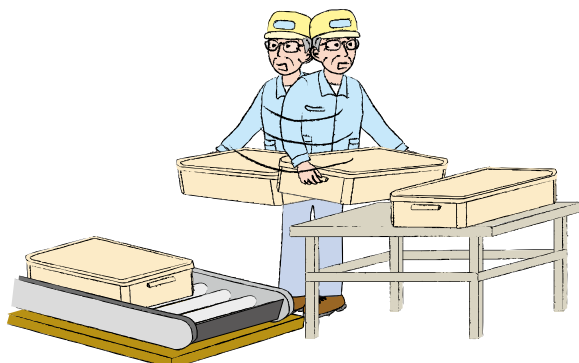
改善後の作業の状況

- (1) ① 番重の移動確認責任者を選任し、常に移動指示及び移動確認ができるようにした。
② 番重の積み上げ個数の上限を設定し、上限個数に達する前に指定の置き場に移動することとした。
- (2) ① 床面からの移動は腰部の過大な負担になるため、ご飯番重専用台を設置した。
② ひねり作業は腰部を痛める可能性が高いため、作業台のレイアウトを水平移動のみで作業できるように見直した。
③ 取り外し可能な専用グリップを番重の持ち手部分に装着して、番重の上げ下ろしを安全かつ容易に行えるようにした。
- (3) 視認性の良い文字の大きさとし、文字色についても朱色や緑色にする等、高齢労働者に見やすいものに配慮した。

改善のポイント・工夫点

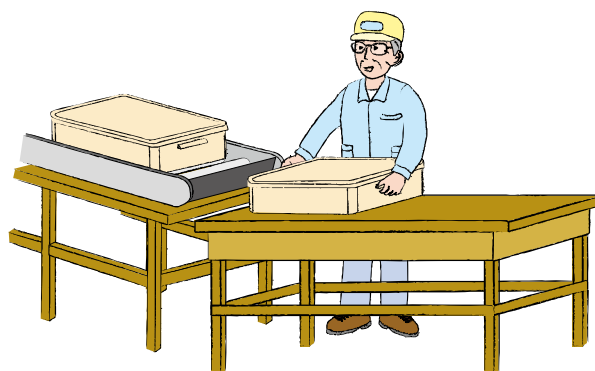
番重の上下移動量をできるだけ減らすとともに、番重を持ったまま身体をひねる動作をしないように作業台の位置を工夫した。

改 善 前

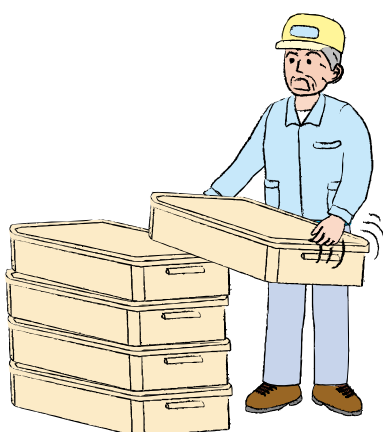


ご飯を入れた番重（15kg 程度）の上げ下ろし動作時の不自然な作業姿勢により腰への負担が大きかった。

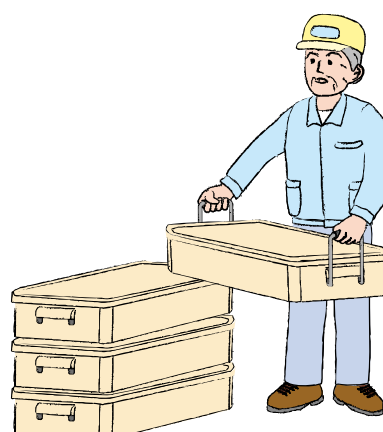
改 善 後



- ① 床面からの移動は腰部の過大な負担になるため、ご飯番重専用台を設置した。
- ② ひねり作業は腰部を痛める可能性が高いため、作業台のレイアウトを水平移動のみで作業できるように見直した。



番重の持手部分がすべり、番重を落下させるおそれがあった。



取り外し可能な専用グリップを番重の持ち手部分に装着して、番重の上げ下ろしを安全かつ容易に行えるようにした。